

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和03年02月01日

計画の名称	4 雪寒地域における安心・安全な通行環境の整備（ 期）（防災・安全）														
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	京都市														
計画の目標	雪寒地域において、冬の安心・安全な通行空間を確保するため、効果的な除排雪と適切な路面管理等を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		158	A	158	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	雪寒地域における冬の通行止め時間の減少			
	雪寒地域における冬の通行止め時間の減少 （通行止め時間の減少）＝（現況の通行止め時間）－（事業後の通行止め時間）	2900時間／年	2800時間／年	2700時間／年

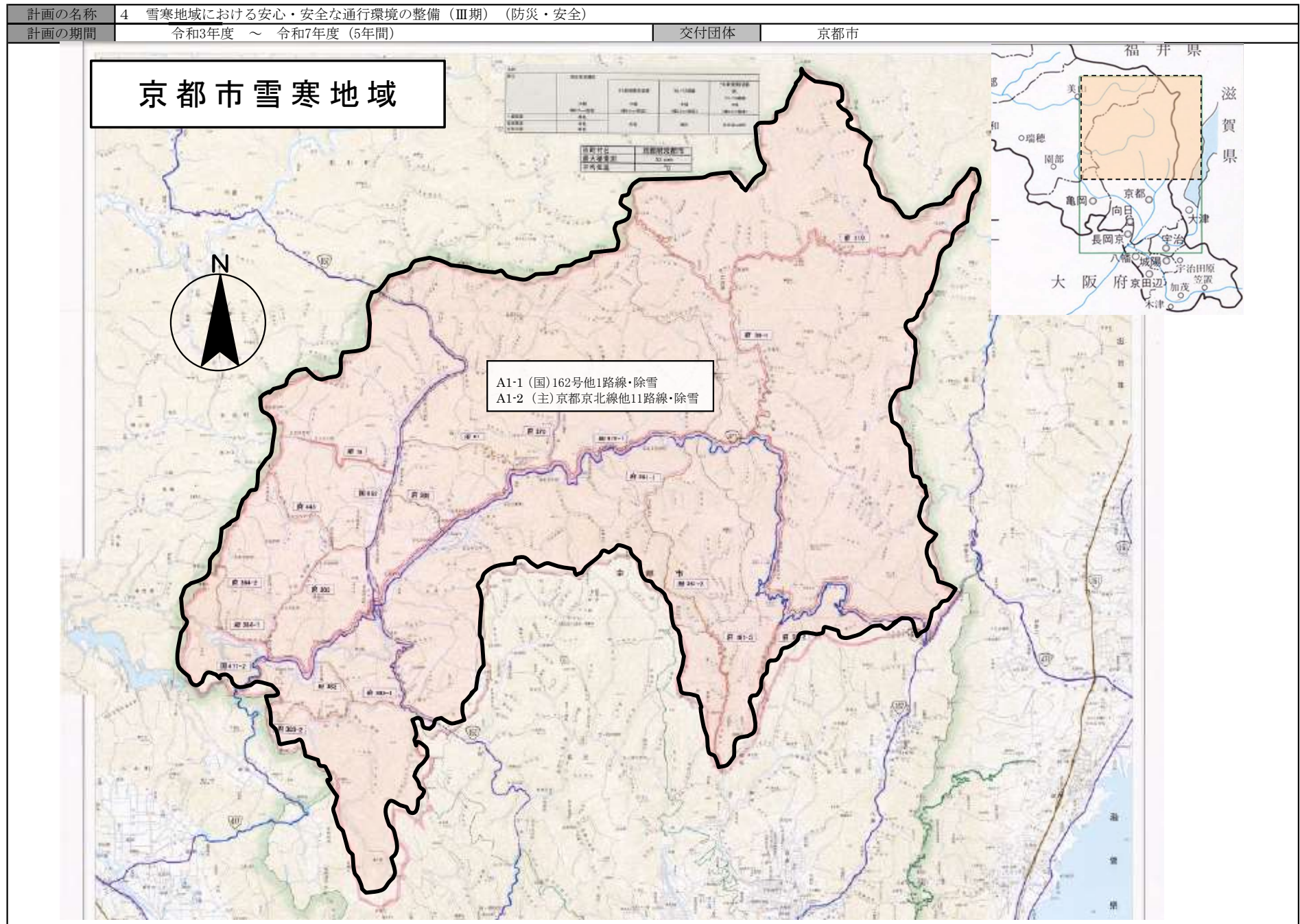
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
京都市国土強化地域計画に基づき実施される要素事業：A1-1 ,A1-2														

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	雪寒	京都市	直接	京都市	国道	除雪	（国）162号他1路線	除雪	京都市	■	■	■	■	■	79		-	
	A01-002	道路	雪寒	京都市	直接	京都市	都道府 県道	除雪	（主）京都京北線他11路 線	除雪	京都市	■	■	■	■	■	79		-	
											小計							158		
											合計							158		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	12	12	2		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	12	12	2		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	12	12	2		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



事前評価チェックシート

計画の名称： 4 雪寒地域における安心・安全な通行環境の整備（ 期 ）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。（京都市防災計画）	○
I. 目標の妥当性 広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画・事業の熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○